

浦添市在宅医療ネットワーク（浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー）
症例検討・多職種意見交換会アンケート

受講後集計結果

（平成 27 年 7 月 27 日開催）

（*一部抜粋）

- ・ワーファリンと NOAC の服用の仕方について、とても参考になりました。（医師）
- ・点滴と医療材料を薬局にお願いできるのは大変助かります。とても勉強になりました。（医師）
- ・抗凝固薬について、症例も交えて詳しく解説してもらい大変勉強になりました。（歯科医師）
- ・グループワークにおいて、多くの職種の方々の意見が聞けて良かったと思います。（歯科医師）
- ・コメディカルには難しいことかもしれないが、有用な内容でした。（看護師）
- ・保険薬局からの医療材料の供給、材料が増えたことは知りませんでした。現在、訪問診療病院から出していることが多い現状です。（看護師）
- ・中心静脈栄養を在宅で実施するケースについての多職種との連携について、薬剤師の退院前よりのカンファレンスの参加や、退院後の関わりについて学びになりました。今後の参考にしたいです。（看護師）
- ・NOAC の場合、一日の飲み忘れや休薬が塞栓症のリスクになるということは、在宅での管理はやはり不安ですね。（社会福祉士）
- ・薬剤師と関わると内服について助かる。（社会福祉士）
- ・医師の講義を受け、良い刺激を受け勉強を深めようと思った。（介護支援専門員）
- ・食欲不振の利用者のケアで歯科衛生士（口腔ケア・肺炎予防）の視点も聞けて大変良かった。（介護支援専門員）
- ・他職種の方達とのお互いの現実問題についてなど、なかなか情報が入ってこないの
でとても良かったです。（歯科衛生士）
- ・今後はやはり多職種の間わりが必要なので、色々な案が聞けて勉強になり良かったです。（介護職員）
- ・症例等、細かくとても興味深く聞けました。（福祉用具専門相談員）
- ・初めての参加で難しい内容も多かったですが、多業種の集まりでなかなか無い情報交換ができて面白かったです。（福祉用具専門相談員）
- ・多職種の意見が聞けて勉強になりました。（事務職員）